

No. _____

個人被ばく管理基準等変更のための届出書

_____年 月 日

高エネルギー加速器研究機構
放射線取扱主任者 殿

所 属 _____

職 名 _____

氏 名 _____ (自署)

下記の期間、本機構の規程に基づき放射線個人被ばく管理基準等を変更して
いただきたく届け出ます。

期 間： _____年 月 日 ~ _____年 月 日

事 由： 妊娠 (出産予定日 _____年 月 日) 不妊または妊娠の意思がない その他 (_____) 上記事由による変更の解除

[アンケート]

1. 直属上司への申告の状況

 申告しています。 申告していません。

2. 放射線被ばく等に関する相談希望の有無

 相談を希望します。(希望する曜日、時間など _____) 相談を希望しません。

3. 質問事項など自由記入欄

機構の個人被ばく管理について

○本機構における**個人に対する被ばく線量限度** [4月1日を始期とする1年間, または4月1日, 7月1日, 10月1日, 1月1日を始期とする3月間] は次の通りです。

放射線業務従事者	実効線量：	
	男子	20 mSv/年
	女子 ^[1] 内部被ばく	6 mSv/年
		2 mSv/3月
		1 mSv/妊娠期間 ^[2]
	等価線量：	
	女子腹部表面	2 mSv/妊娠期間 ^[2]
	眼の水晶体	90 mSv/年
	皮膚	300 mSv/年
	緊急時：生涯に1回限り	100 mSv
一般人	100 μSv/作業	

[1] 不妊または妊娠する意志のない旨を書面で届け出た場合適用されない。

[2] 本人が放射線取扱主任者に妊娠を申し出た時から出産までの期間

○本機構では、放射線業務従事者の被ばく線量をできるだけ低く抑えるために、**被ばく線量を管理するための管理目標**を設けています。個人被ばく管理基準等の変更を申し出られた方は、放射線作業の内容などを考慮し作業被ばくの管理目標を変更することがあります。

		男子	女子	妊娠期間中
作業被ばくの管理目標	1日当り	0.5 mSv	0.3 mSv	0.1 mSv
	1週当り	1.0 mSv	0.5 mSv	0.2 mSv
実効線量年度度の管理目標	1年当り	7.0 mSv	2.0 mSv	0.7 mSv

○個人被ばく線量計の他に補助線量計として、アラームメーターや低線量までモニターできる電子式ポケット線量計等があります。これらは放射線受付(3500)で随時貸し出します。また、警報を発する積算線量設定値は必要に応じて変更することができますので借り出すときに申し出てください。

○放射線被ばくや放射線作業などに関して相談したい方は遠慮なく放射線管理室あるいは健康相談室(内線5600)に申し出てください。